

# ラベルセンサー 感度調整手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

**LA-9800** シリーズ

---

 **警告**

---

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つよう to してください。

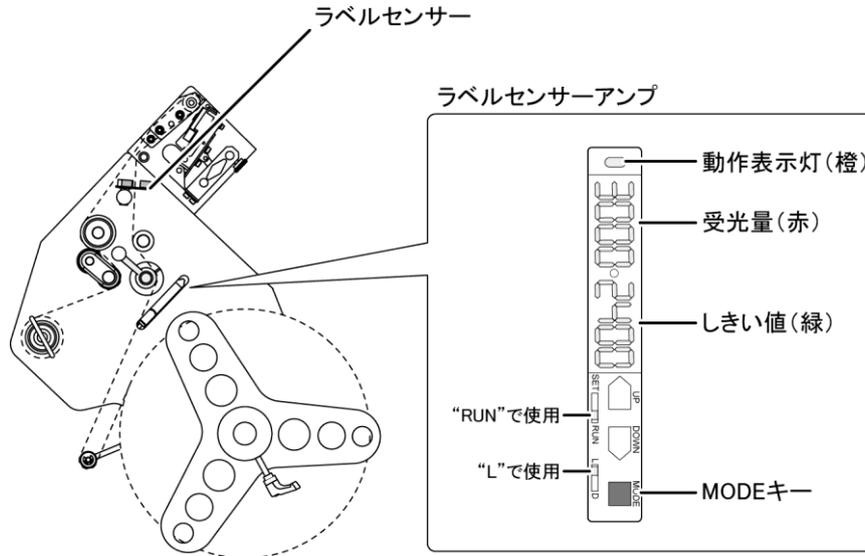
# ラベルセンサーの感度を調整する



## 警告

- 調整を行う前に、必ずコンベヤーの電源スイッチを切ってください。コンベヤーベルトに手を巻込まれる可能性があるため危険です。

- E3X-DA11RM-S-OSP



- 1 エラーメッセージが表示されている場合は、**リセット**キーを押して運転画面に戻ります。



## 注意

- エラー発生後、操作パネルの電源スイッチを切らずに感度調整を行ってください。

- 2 ラベルセンサーアンプの **MODE** キーを短く(1 秒程度)押します。

- 数値表示が 2 回点滅すると、感度調整完了です。

- 3 貼付け運転を行い、ラベルセンサーの動作を確認します。

- エラーになる場合は、上記の操作を再度行ってください。特に、異なる種類のラベルを継いだ場合には、上記の操作を 2 回行わなければならない場合があります。

### ■ラベルセンサーの正常動作

ラベル部分では、動作表示灯(橙)は消灯しています。ラベル間の台紙部分を検知すると、動作表示灯(橙)が点灯します。

### 参 考:

このラベルセンサーは従来のセンサーと違い、台紙部分とラベル部分の 2 点でチューニングを行う必要がありません。

このラベルセンサーでは、フィードエラー発生時に台紙部分の光量(最大光量)がセンサーアンプに記憶されます。**MODE** キーを押すことによって、この光量を基に新しいしきい値が設定されます。